

ASUMIN NOTE

[あすみんノート]

2018 Autumn

No.

13

福岡100

人生100年時代の
健寿社会モデルをつくる
100のアクション

Special Issue

NPOからみる、福岡100

Perspective

樋口千恵子(特定非営利活動法人たんがく)
清崎昭紀(特定非営利活動法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター)

@DATA

2025年、4人に1人は高齢者

Asumin Information

Asumin Recommend

Good Activity Festival 2018

Hondana!

インクルーシブデザイン

Organization Introduction

登録団体紹介・登録番号602~617

ASUMIN NOTE NO.13

Special Issue

NPOからみる、 福岡100

日本では、世界でも例を見ない急速な少子高齢化が進んでいます。医療技術の進歩や生活環境の改善により、平均寿命は、男女ともまだまだ伸び続けることが推計されており、私たちにとって、100歳を迎えることが特別ではない「人生100年時代」の到来も予測されます。そのような状況の中、福岡市では、誰もが心身ともに健康で自分らしく暮らしていける持続可能な社会（健寿社会）を創ろうとする挑戦『福岡100』がスタートしました。

今回は、健寿社会をissue（論点）に、超高齢社会に対応する新たなプロジェクト『福岡100』について紹介します。

多様な社会課題に対し、さまざまな専門性を持って取り組んでいるNPO・ボランティアの存在は、この『福岡100』の取り組みに欠かせない存在です。「人生100年時代」の到来を意識しながら、私たちが担うべき役割について、そして専門分野の垣根を超えてつながる新たなチャレンジについて考えてみましょう。

人生100年時代を見据えた健寿社会モデルづくり

『福岡100』とは、人生100年時代の到来を見据えて、一人ひとりが心身ともに健康で“自分らしく”暮らしていける持続可能な社会の実現を目指すプロジェクトです。「個人」と「社会」どちらも、幸せになれる健寿社会モデルづくりを産学官民の幅広いプレイヤーとともに「オール福岡」で推進しています。

『福岡100』の理念を実現させる為の3つのアプローチ

1

自分ごと化

ひとりでも多くの市民が、これから起こる問題を「自分ごと化」し、解決に向けて動き出すきっかけをつくる。

2

知恵や工夫の取り入れ

医療や介護に直接関わる病院や介護施設の方のみならず、大学や企業、NPOなどの知恵や工夫を取り入れて進めていく。

3

未来志向の「解」の提示

「大都市における超高齢社会」という未曾有の課題に対し、福岡市から日本全国、そしてアジアや世界に対して未来志向の「解」を示す。

01

特定非営利活動法人たんがく

樋口 千恵子さん



NPO

P E R S P

『福岡100』の基となる「福岡市健
して携わったおふたりに、お話をう
むけて、私たちNPO・ボランティア
いることをうかがってみましょう。

どのような活動ですか？

私たちは、平成23年1月から久留米の街で「ホームホスピス」を始めました。このホームホスピスというのは、介護保険制度にも老人福祉制度にも入っていない事業で、簡単に言うと、これまで世の中のために働いてこられた方が、命を全うする場がない。自分の意思ですら決められないという現実不合理を感じ、なんとかしたいと思ったのが、大きなきっかけとなっている活動です。

うちにいらっしゃる方は、癌とか難病の方ばかりです。家庭的な環境を目指しているので、1つの家(施設)に6-7人の受け入れが限度ですが、スタッフが頑張ってくれるおかげで、お断りするほどの申し込みがあります。

「健寿社会」について

現在の久留米市の高齢化率は、福岡市よりも少し高い程度です。今は若い人もわりと多い状況ですが、これからは確実に高齢化が進んでいくでしょう。

健寿社会という言葉がありますが、もしかしたら「健康」じゃない状況ってありますよね。私たちはそのような状況についても、「その人を形作る要素として、たまたま病気がある。」と考えるようにしています。ですから、病気もその人の個性だと思ってもらえればいい。好きなことやプライドを持ってやっていることを続けるために。病気はあるけど自分は自分

らしく生きたいと思った時に。どう生きるかを自分で考え、決めることができる環境を作りたいというのが私たちの願いです。なにか自分のしたいことに夢中だったら、いつの間にか100歳を過ぎていた「気づいたら100歳」というのがいいんですよ。

「福岡100」について

高齢化って当事者だけのものではなく、街全体の問題です。私も策定委員を勤めさせていただきましたが、この「福岡100」についても、指針があることはとてもいいことだと思います。だけど、「これを実現するために頑張らしましょう!」と、一つのクリアすべき課題として捉えるのは、少し違うという気がします。地域には、もうすでにがんばっている人や団体がたくさんいるので、ゆるやかな連帯を育てていくことが理想ではないでしょうか。価値観がぜんぜん異なっているNPOに、ひとつの価値観を押

し付けてもなかなか受け入れにくいものでしょう。だから、各団体には自由に活動してもらい、それぞれで頑張っていることを増やしていくほうが、地域にはより大きな活力が生まれることにつながると思います。

私たちのフィールドである久留米を例にしても、「久留米を良くしよう」というグループはたくさんいます。しかし、それぞれが自分たち

の思いに基づいて活動しているだけで、横のつながりができていないという現状があります。



いう協力だったり、「こんな助成金があるよ」という情報だったり、企業や行政などの他セクターとつながっていく連携だ

「団体同士の連携」に期待するのは

そんな、グループ個々の思いや活力をつなぐのが、このような指針の一番の役割ではないでしょうか。「福岡100」のような、まちをもっと良くしようという、大きくてゆるやかな指針があれば、みんな集まりやすいと思います。集まってから、「じゃあみんなでどうしようか」と、考えればいいんです。連携し、他のNPOに自分たちの活動を知ってもらおうということは、「私もこういうところは手伝えるよ」と

たりと、単独では得られなかった思わぬ支えにもなりうるものです。

自分のまちを応援する人が増え、もっと住みよいまちになる。そんな支援の枠組みとして「福岡100」の意義があるのだと思います。高齢化という社会課題から、魅力あるまちづくりの連鎖が生まれるといいですね。



団体情報

“その人らしい生”をまっとうできるホームホスピスの運営を中心に、地域密着型のケアサービスを行う。保健師・看護師・理学療法士・介護士が、ひとりひとりに寄り添い、支援している。

【TEL】0942-65-9891

【HP】<http://tangaku.jp>

の視点

E C T I V E

健康先進都市戦略」の策定に委員と
ろかがありました。人生100年時代に
アにできること、そして期待されて

どのような活動ですか？

特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンターは、日本における“エイジングビジネス”をアジアに拡げることが目的としています。これは、少子高齢化という社会課題に対し、社会システムや新たに必要となる機能を考え、ビジネスの手法を活用しながら取り組むものです。今では定着した「R60倶楽部」や「アラカンフェスタ」のほか、「福岡100」の基となる「福岡市健康先進都市戦略」の策定などに携わりました。

「福岡100」について

国では、厚生労働省が「保健医療2035」というビジョンを発表していて、福岡市は全国に先駆けて、そのコンセプトを踏まえた「福岡市健康先進都市戦略」を策定し、「福岡100」をスタートさせました。この「福岡100」は、高齢化時代にどう応じていくべきかを「まちの課題」として整理し、その戦略を考える仕組みで、ヨーロッパやWHOの理念などを取り入れています。いずれは日本の高齢化へ備えた社会づくりが世界でもアジアでも参考になるものと考えています。

NPOにできること

これを読んでいるNPO・ボランティア団体の皆さんにとって、「高齢化社会への課題解決」と言われても、自団体の活動と関係するものとは考えにくいかもしれません。ですが、

02

特定非営利活動法人
アジア・エイジング・ビジネスセンター
清崎 昭紀 さん



「福岡100」の推進にむけて設定した「戦略の7つの柱」を見ていただくと、この取り組みの幅広さがわかると思います。ひとことで「高齢化」と言っても豊かな暮らしや健康な生活など、まちに関するすべての物事が関係するものです。テクノロジーから意識高揚の分野まで、どのような立場からでも参加できるのが、「福岡100」の大きな特色だといえます。保健福祉の施策と言うとちょっと堅い感じもしますが、それを楽しくやっていく気持ちがあれば、いろんな展開や可能性を考えることができそうです。

世界で進む「高齢化」

エイジング社会には、必要となるまちの機能がいくつかあると言われています。例えば、バリアフリーはもちろん、健康に暮らすことや社会参加のしやすさ、高齢者が安全に住む場所の有無など。高齢者は車の運転も難しくなっていくし、交通網がないと家から出られないので移動も大事。それらが政策としてできれば、人生は豊かになるし、いつまでも長生きできるまちにもなるはずですよ。

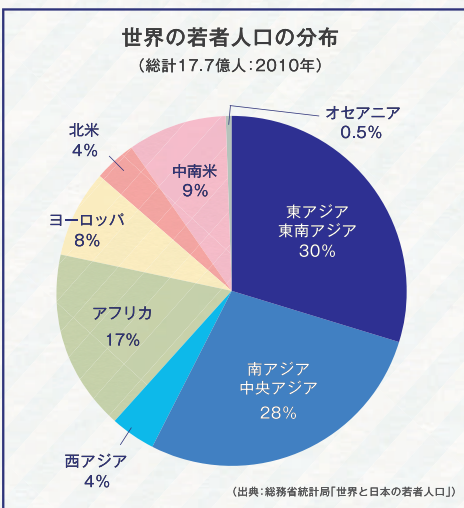
これは、世界的に言われているもので、考え方として欧米が最初です。ヨーロッパでは戦後、基本的には人口が減っている状況で、生活が豊かになると出生率が低下し、高齢化が進みます。一方でアジアは、戦後になって人口がどんどん伸びました。これは一見良いことに見えますが、その人たちが長生きするので社会全体の高齢化は、ヨーロッパがゆっくりなのに対し、アジアのほうが急速に進むという結果になります。これは、世界でも日本

ではじめて起きる現象で、この後を中国や韓国も追いかけています。

課題に取り組む、企業との連携

NPOはいろんな活動をつなげてくれる、ある意味真ん中にある存在です。ですが、他セクターとの連携では遠慮している印象があります。自分たちから積極的にこんなところに関わるとか、スポンサーになってもらえませんかとか。そう

したコラボは、別に企業が先とかNPOが先とかはないので、遠慮なくやればいいんです。いい意味でそそのかして、例えば企業の人の知恵を借りて、見よう見まねでもいいからやってみる。潜在的なパワーを引き出すことができるのが、NPOが持っている可能性じゃないかと思います。その時、「福岡100」という仕組みがあるので、一緒にやろうと、みんなが集まれる旗のようになってもらえると一番いいですね。

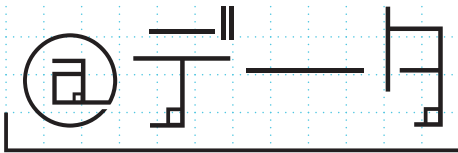


団体情報

新たなエイジングビジネスを開発し、連携しあいながら高齢者が安心して暮らせるまちづくりを福岡から行い、アジア諸国の共通課題である高齢化問題の解決をめざします。

【TEL】092-473-9965

【HP】<http://www.aabc.jp/index.html>



「@データ」は、市民公益活動に関わるさまざまな「データ」をもとに、詳しい方の意見を聞いたり、考えるきっかけをつくるコーナーです。

Tag:

#2025年、4人に1人は高齢者

教えてくれた方

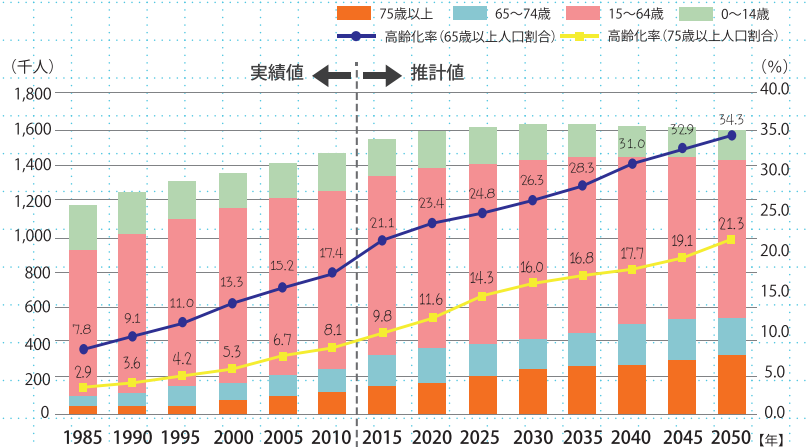
福岡市保健福祉局
健康先進都市推進担当

松田 莉菜さん

Rem: Matsuda



Data 1 高齢化は福岡市でも進んでいます 福岡市の人口と高齢化率の推移



出典:総務省統計局「国勢調査」,「福岡市の将来推計人口(平成24年3月)」をもとに作成

福岡も高齢化が進んでいる!?

人口157万人となった福岡市は、人口増加率が全国トップクラスで、若者が多く、起業が盛んに行われるなど、日本で最も元気な都市の1つと言われています。しかし、日本では、少子高齢化が進んでおり、この福岡市においてもその傾向はじわじわと進んでいます。人口構造の変化により、生産年齢人口はピークアウトの兆しを見せる一方、65歳以上の高齢者人口は増加し、福岡市の2025年の高齢化率は、24.8% (4人に1人) (Data1:福岡市調べ)にまで上昇すると見込まれています。また、要介護認定者数や認知症高齢者数、高齢単身世帯数の増加など (Data2:福岡市調べ)、支援が必要になる方が増えていくことが予測されています。

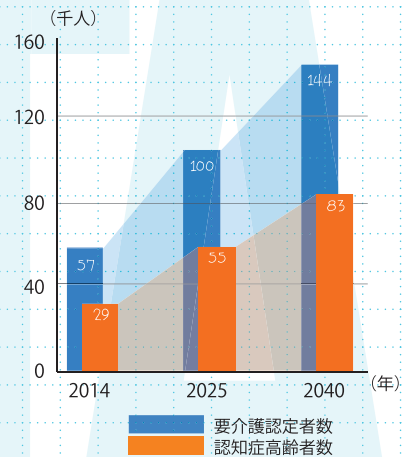
健康寿命をのばし、心身ともに健康で自分らしく暮らせる社会を

高齢化が進むということは、裏を返せば、平均寿命が延び、長寿の方が増えているということであり、これは大変喜ばしいことです。しかしその一方で、「平均寿命」と、介護や支援などを受けずに自立して日常生活を送ることができる期間をあらわす「健康寿命」との間には、大きなギャップがあるのも事実です (Data3:福岡市調べ)。いつまでも、心身ともに健康で自分らしく暮らしていくためには、平均寿命の延びとともに、健康寿命を延ばすことも重要なのだと言えます。

「オール福岡」で健康先進都市を目指す

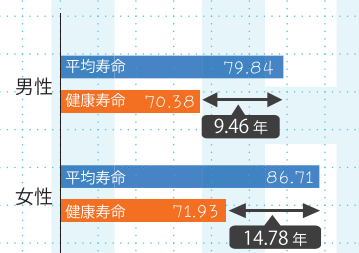
このような課題を解決すべく、福岡市では「人生100年時代」に向けて、誰もが住み慣れた地域で、心身ともに健康で自分らしく暮らせる「ひと」も「まち」もどちらも幸せになれるプロジェクト『福岡100』に取り組んでいます。これまでに、認知症の人とのコミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及や、企業や大学と連携し「自然に」「楽しみながら」健康になれるような新しいサービスの創出などを進めてきました。今後も、市民のみなさんや、企業・大学・NPOなど幅広いプレイヤーの知恵や工夫を取り入れ「オール福岡」で『福岡100』を推進し、「長寿を心から喜べるまち」を創っていきます。

Data 2 要介護認定者数、認知症高齢者数の将来予測



出典:福岡市「高齢者の保健と福祉に関する総合ビジョン(平成26年)」

Data 3 平均寿命と健康寿命の男女別の差(平成22年度)



参考:厚生労働省「健康日本21(第2次)の推進に関する研究班」公表資料より作成

福岡100 人生100年時代の健康社会モデルをつくる100のアクション

2025年までに100のアクションを実践！ホームページでは新たなアクションを続々公開しています。



福岡100
公式ホームページ
100.city.fukuoka.lg.jp

あすみんのオススメ Asumin Recommend

Good Activity Festival 2018

「社会に良い活動=グッドアクティビティ」が集まる市民フォーラムです。今年は“VIEW POINT”をテーマに、様々な視点から社会課題を考える価値や楽しさに迫ります。各種イベントや展示企画を通して、すでに活動中の方はもちろん、活動を始めたい方、興味がある方にも、役立つ情報が満載の2日間です。28日には「注文をまちがえる料理店」のディレクター・小国士朗氏が「まちがえることを楽しむ」という自由な解釈について講演します。



日程: **10月27日(土)/28日(日)**

[27日]10:00~22:00/[28日]10:00~18:00

※イベント詳細は、あすみんホームページにて随時公開いたします。

ホンダナ! Hondana!

あすみんの図書コーナーに所蔵している書籍をご紹介します!

インクルーシブデザイン 社会の課題を解決する 参加型デザイン



ISBN:978-4-7615-2569-9
定価:2,484円(2,300円+税)
判型:A5判
ページ数:200

インクルーシブデザインとは、これまでデザインづくりの対象から除外されてきたユーザーを積極的に包括(インクルード)する、英国発信のデザインコンセプトです。「人生100年時代」の到来や障がい者の居場所ある社会が当たり前になる中、多くの課題の解決に向けたヒントは、デザインの専門家ではない生活弱者や学生・地域住民・医療従事者などのユーザーとしての実感やアイデアに隠れていることを伝えてくれる一冊です。

【著者】ジュリア・カセム 平井康之 塩瀬隆之 森下静香

【発行】株式会社学芸出版社

【発行年】2014年

登録団体紹介 Organization Introduction

あすみに登録された団体を紹介します。(登録番号602~617)

- WITH-U
- NPO法人 T-PEZY
- 朝鮮通信使の文書を読む会
- NPO法人 先人の築いた文化と想いを伝統工芸・芸能を通じ現代に活かし発展伝承していく会
- 福岡みすゞ会
- NPO法人 カラフルチェンジラボ
- ITOBA
- 幸せな働き方プロジェクト
- 特定非営利活動法人 人の土台づくり
- SYANGJA SAMAJ JAPAN
- 福岡おはなしの会
- ALL教育フェスタ
- HAPPY COMPASS
- 福岡子ども支援学生連盟
- 博多ガイドの会
- 特定非営利活動法人 涼風の会

利用団体登録について check!

あすみんでは、施設やサービスを利用される団体に関して、利用団体登録をお願いしています。福岡市内で活動し、市民公益活動に取り組む団体(主にNPOやボランティア団体)が対象となります。登録に必要な書類は、あすみんホームページよりダウンロードできます。ご記入のうえ、窓口までお持ちください。登録申請時には、書類の確認・面談を行います。

NPO法人の
皆さまへ

貸借対照表の公告が義務化されます

NPO法改正により、**平成30年10月1日から貸借対照表の公告が義務化されることになりました。**平成30年10月1日以降に作成する貸借対照表から、公告が必要になります。*

貸借対照表の公告の方法について検討いただき、定款変更の総会議決や、定款変更届出書の提出などの手続きを進めてください。

※平成30年9月30日以前に作成した貸借対照表で直近のものについても公告が必要です。

●お問い合わせ

福岡市市民局コミュニティ推進部
市民公益活動推進課 NPO認証・認定係
TEL:092-711-4927/FAX:092-733-5768



福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん

【住所】〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-19-22 天神クラス4F

【TEL】092-724-4801 【FAX】092-724-4901

【MAIL】info@fnvc.jp 【HP】https://www.fnvc.jp

【開館時間】月~土曜 10:00~22:00 日・祝日 10:00~18:00

【休館日】第4水曜日、年末年始 12月29日~翌1月3日

【facebook】https://www.facebook.com/asunoshimin/



お越しの際は公共交通機関をご利用ください

- 地下鉄をご利用の場合 ●七隈線「天神南」駅 1番出口から徒歩6分
- バスをご利用の場合 ●西鉄バス「今泉1丁目」徒歩1分
- 電車をご利用の場合 ●西鉄福岡(天神)駅 南口から徒歩5分



HP



facebook

